

本会議場での演説の実施

1 趣 旨

横浜市の姉妹都市である米国・サンディエゴ市から、トッド・グロリア市長を団長とする経済ミッション団が来日し、9月7日に横浜市を訪問されます。

サンディエゴ市長の横浜訪問は、平成6年（1994年）以来32年ぶりであり、また来年（2027年）には姉妹都市提携70周年を迎えるため、この機会を捉え、サンディエゴ市長を横浜市会にお招きし、市会歓迎行事として本会議場での演説の実施を予定しています。

2 演説予定者

米国・サンディエゴ市 トッド・グロリア 市長

3 実施日程

令和8年9月7日（月）午前

4 実施方法（案）

- （1）市会の歓迎行事として、議長が執り行う。各議員へは議長から案内の通知を発送する。
- （2）演説は本会議場演壇で英語により行い、日本語による同時通訳を実施する。なお、各席に同時通訳のレシーバーを置く。
- （3）演説前に議長からはじめの辞、演説後に副議長からおわりの辞を本会議場演壇で行う。
- （4）演説者及び正副議長は、議員席から見て右側の当局最前列に着席する。
- （5）議員席は会派割とし、各会派において指定する。ただし、交渉会派団長並びに米州友好横浜市会議員連盟会長及び副会長の席は、議員席最前列とする。
- （6）市長・副市長には出席を要請し、席は当局席とする。また、区・局・統括本部長にも出席を要請し、席は傍聴席とする。
- （7）市立東高等学校の生徒に参加いただき、演説の傍聴及び代表生徒による演説者への花束の贈呈を行う。席は傍聴席とする。
- （8）取材・報道のための写真撮影等の取扱いについては、本会議の際の取扱いに準じることとする。ただし、サンディエゴ市の要請により取材を行う報道関係者の取扱いは、市政記者と同様とする。
- （9）インターネット中継（生中継及び録画中継）を実施する。音声は、演説者による演説の際は、日本語訳音声を主、演説者音声を副として、日英二重音声により行う。
録画中継については AI による音声認識システムを活用した字幕を表示する。字幕表示の実施方法は、「インターネット中継における字幕の表示」（市会運営委員会決定（令和7年5月14日））における実施方法に準じることとする。
- （10）演説原稿（日本語訳）については、後日、議員室に配付する。
- （11）本会議場正面のスクリーンに、アメリカ合衆国国旗及び日本国国旗を投影する。

5 広報

本会議場での演説の実施について、記者へ情報提供を行う。また、市会ホームページに掲載する。